

OpenSSH の脆弱性 (CVE-2024-6387)

1. 脆弱性の概要

OpenSSH には、次の脆弱性が存在します。

- (1) シグナル処理の競合状態に起因してリモートでコードを実行される

2. 当社製品への影響

本脆弱性の当社製品への影響有無に関して、以下の表 1~3 に示します。

表 1 ネットワーク装置 1

製品名	OS 名称	影響の有無
Apresia26000 シリーズ	AMIOS6	非該当
Apresia26010QC シリーズ	AMIOS6	
Apresia22000 シリーズ	AMIOS7	
Apresia20000 シリーズ	AMIOS7	
Apresia18000 シリーズ	AMIOS2	
Apresia16000 シリーズ	AMIOS3	
Apresia12000 シリーズ	AMIOS5	
Apresia13000, 15000 シリーズ	AEOS8	該当
Apresia2000, 3000, 4000, 5000, 13000 シリーズ	AEOS7, AEOS6	
ApresiaNP7000 シリーズ	AEOS-NP7000	非該当
ApresiaNP5000 シリーズ	AEOS-NP5000	
ApresiaNP4000 シリーズ	AEOS-NP4000	
ApresiaNP3000 シリーズ	AEOS-NP3000	
ApresiaNP2500 シリーズ	AEOS-NP2500	
ApresiaNP2100 シリーズ	AEOS-NP2100	
ApresiaNP2000 シリーズ	AEOS-NP2000	
ApresiaLight FM シリーズ	APLFMOS	
ApresiaLight GM シリーズ	APLGMOS	
ApresiaLight GM200 シリーズ	APLGM200OS	
ApresiaLight GS シリーズ	APLGSOS	

表 2 ネットワーク装置 2

製品名	OS 名称	影響の有無
PONU シリーズ	PONUWare	非該当
APLMC シリーズ	APLMCOS	
XGMC シリーズ	-	
GMC シリーズ	-	
BMC シリーズ	-	
KOKOMO	-	
A3CloudCNM	-	
A3CloudSIM コネクト	closip エージェント	

表3 ネットワーク管理システム

ソフトウェア名	影響の有無
AP4-GTP-pBroker	非該当
ANRC シリーズ	
HCL Manager Station	
ApresiaManager	
MMRPManager	
Command Navigator	
ApresiaManager/C	
FCRPManager/C	
GMXManager	
GMAManager	
XLGCMManager	
OSWManager	
BMCManager	
OAM-LB Navigator	
BFSManager	

3. 回避策

調査済の装置やシステムにおいて、非該当の場合には不要です。

Apresia13000, 15000 シリーズは、AEOS8.45.03にて改修済です。

Apresia2000, 3000, 4000, 5000, 13000 シリーズは改修予定がないため、他の製品をご利用くださるようお願いいたします。

4. 改訂履歴

2024/7/23 初版

2025/4/14 A

表1, 表2に調査の最新情報を反映

3. 回避策情報を更新

以上